

2024年 春

3月1日(金)～3月7日(木)

火災予防運動

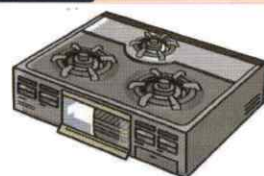
火災を起こさないために！

- ☑ 寝たばこは絶対にしない、させない
- ☑ ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ☑ コンセントはほこりを除去し、不必要なプラグは抜く



食用油の加熱放置に注意！

- ☑ コンロの使用中は、絶対にその場を離れない
 - ☑ 燃えている油には、絶対に水をかけない
- ⇒燃えている油の消火には、エアゾール式簡易消火具が有効です。



※詳しくは裏面の動画



『エアゾール式簡易消火具の取扱い
について』をご覧ください！



火災にはやく気付くために！

住宅用火災警報器



- ☑ 寝室、台所、階段に設置する
- ☑ 定期的に動作確認をする
- ☑ 10年を目安に取り換える

様々な火災の危険性と対策について、裏面もご覧ください

【協力】

港区消防団連合会、港区防火協会

港区防火管理者協議会、港区移動タンク防火研究会



名古屋市港消防署

Tel 052-661-0119

Mail 11yobo@fd.city.nagoya.lg.jp



港消防署Web

様々な原因で**火災**が発生しています。**危険性**と**対策**について動画でご確認ください。



「港区防火のつとめ」チャンネル



エアゾール式簡易消火具の取扱いについて

エアゾール式簡易消火具の使用方法などについて紹介。燃えている油の消火に有効です。

New



住宅用火災警報器に関する疑問について

住警器についてのよくある疑問について紹介。定期的に点検を行い、正常に機能するか確認しましょう。



リチウムイオン電池の危険性について

リチウムイオン電池の取り扱いや廃棄方法について紹介。正しい使用方法を再確認しましょう。



身近に潜むガソリンの危険性について

ガソリンの取り扱いや保管方法について紹介。換気が不十分な屋内での取扱いはやめましょう。



三角バケツについて

三角バケツの特徴や取り扱い方法について紹介。一般的なバケツとの違いや使い方を確認しましょう。



トラッキング火災について

トラッキング火災の様子や対策を紹介。コンセント周囲の点検をお願いします。



ストーブ火災について

ストーブ使用時の注意点を紹介。燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう。



放火防止対策について

放火されないための対策を紹介。人の目に触れる場所になるべく物を置かないようにしましょう。

など

港消防署からのお知らせです

地震火災を防ぐポイント

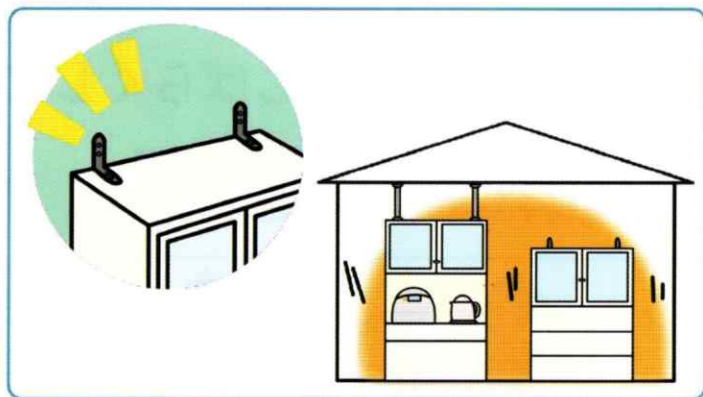
地震火災対策きちんと出来ていますか？

事前の対策

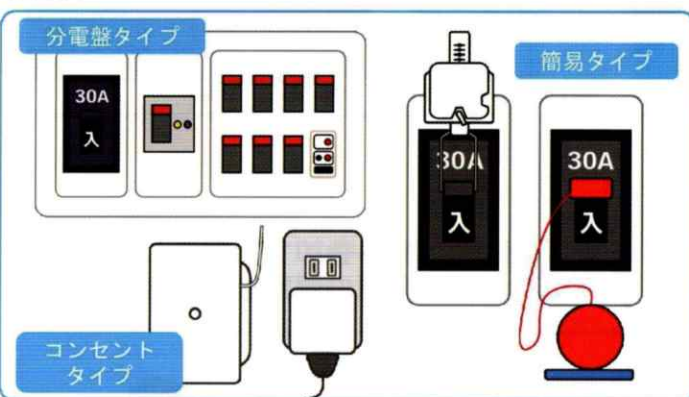
☐ 住まいの耐震性を確保しましょう



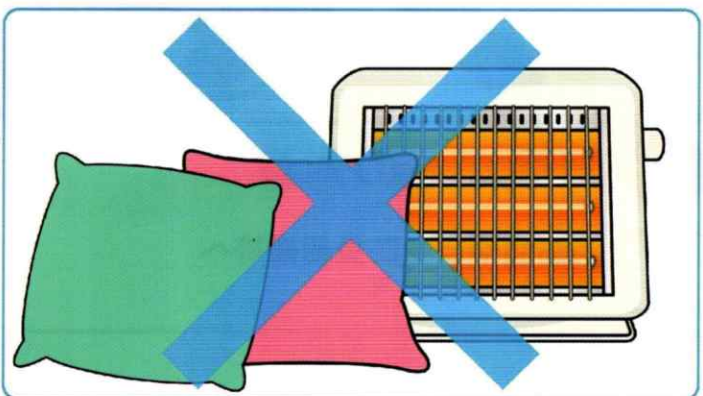
☐ 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう



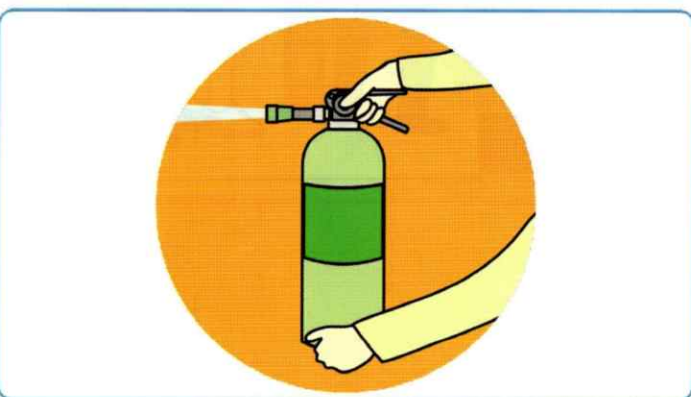
☐ 感震ブレーカーを設置しましょう



☐ ストープ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう



☐ 住宅用消火器等を設置し使用方法について確認しましょう



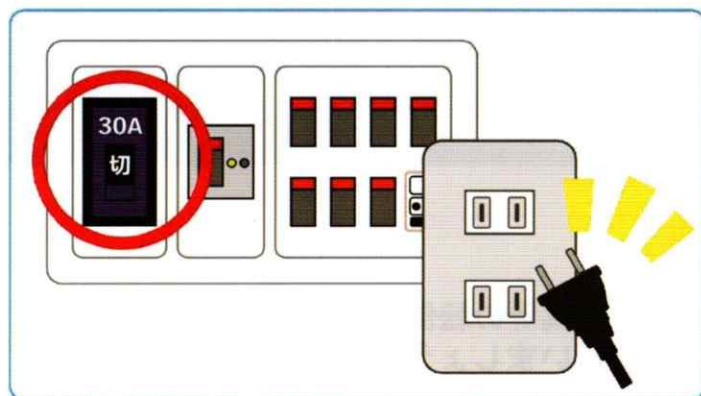
☐ 住宅用火災警報器を設置しましょう



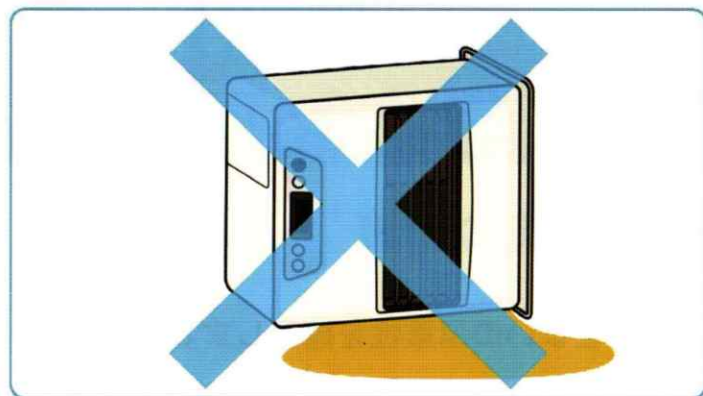
※交換の際は連動型住宅用火災警報器などの付加的な機能を併せ持つ機器へ交換しましょう。
※設置場所については市町村条例で定められています。

地震直後の行動

- ☐ 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう
避難するときはブレーカーを落としましょう

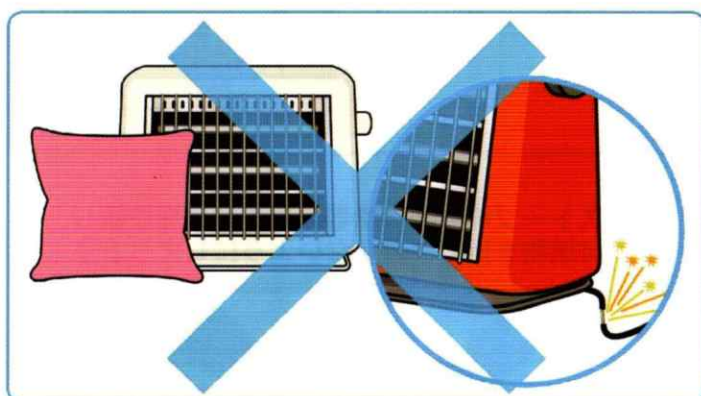


- ☐ 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう

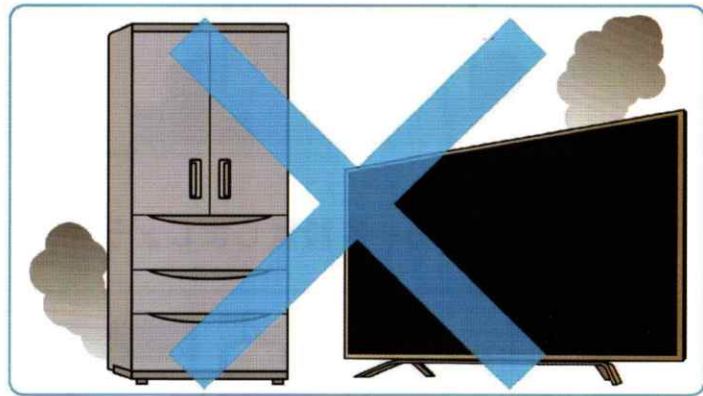


地震発生からしばらくして（電気やガスの復旧、避難からもどったら）

- ☐ ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう



- ☐ 再通电後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょう（煙、におい）



日頃からの対策

- ☐ 消防団や自主防災組織等へ参加しましょう



- ☐ 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう



お問い合わせ先

名古屋市港消防署 052-661-0119